1か 荒野運動

申 6:4〜9　聞きなさい。イスラエル。主は私たちの神。主はただひとりである。心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。私がきょう、あなたに命じるこれらのことばを、あなたの心に刻みなさい。これをあなたの子どもたちによく教え込みなさい。あなたが家にすわっているときも、道を歩くときも、寝るときも、起きるときも、これを唱えなさい。これをしるしとしてあなたの手に結びつけ、記章として額の上に置きなさい。これをあなたの家の門柱と門に書きしるしなさい。

1. 荒野での40年間は神様が与えてくださった祝福の時間でした

1) 契約を握って出エジプトさせてくださいました（出 5:1〜12:46）
2) 契約を握って神様の力で紅海を渡らせてくださいました（出 14:1〜12）
3) 火の柱と雲の柱で導いてくださいました
4) マナとうずらを食べ物として与えてくださいました
5) 契約の箱中心に生きるようにしてくださいました
6) 幕屋を中心に移動するようにしてくださいました
7) 契約に従って生きるように、三つの祭り（過越祭、五旬節、仮庵祭）を守るように言われました

2. すべてを尽くして大事にすべきことがあります

1) ただ1,3,8に心を尽くすことです（All In）
2) 心を尽すことを表現することです（All Out）
3) 表現したことですべてが変わることです（All Change）

3. Remnantにいのちを尽くして教えることがあります

1) 正しい刻印をすることです
2) 正しい根をおろすことです
3) 正しい体質を作ることです

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

02

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- [x] 聖書
- [ ] 献金
- [ ] 筆記用具
- [ ] ＜子どもの祈りの手帳＞
- [ ] 週報を読む

一週間握るみことば

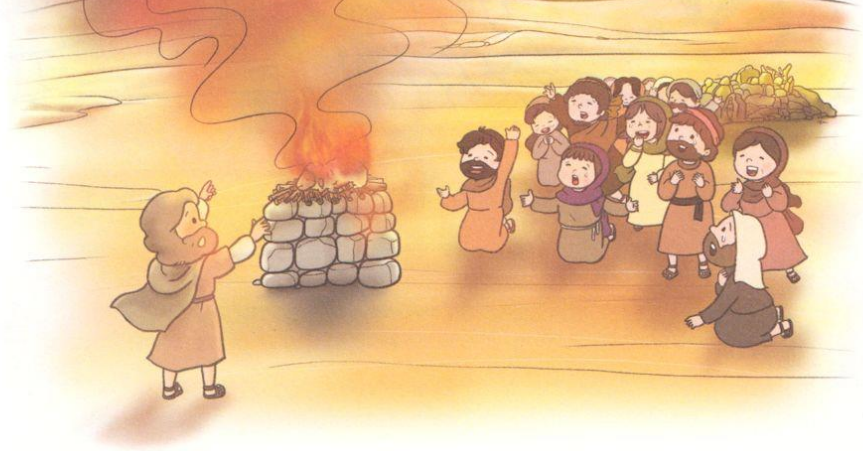
2か　ミツパ運動

Ⅰサム 7:1〜15　それで、サムエルは言った。「イスラエル人をみな、ミツパに集めなさい。私はあなたがたのために主に祈りましょう。」彼らはミツパに集まり、水を汲んで主の前に注ぎ、その日は断食した。そうして、その所で言った。「私たちは主に対して罪を犯しました。」こうしてサムエルはミツパでイスラエル人をさばいた。イスラエル人がミツパに集まったことをペリシテ人が聞いたとき、ペリシテ人の領主たちはイスラエルに攻め上った。イスラエル人はこれを聞いて、ペリシテ人を恐れた。そこでイスラエル人はサムエルに言った。「私たちの神、主に叫ぶのをやめないでください。私たちをペリシテ人の手から救ってくださるように。」サムエルは乳離れしていない子羊一頭を取り、焼き尽くす全焼のいけにえとして主にささげた。サムエルはイスラエルのために主に叫んだ。それで主は彼に答えられた。（5〜9）

1. サムエルはナジル人として生まれました（Ⅰサム 1:9〜11）

2. 契約を見たサムエルはちがいました
   1）ナジル人の契約を握った母親の祈りの中で生まれました（Ⅰサム 2:1〜10）
   2）幼いとき、契約の箱があるシロで暮らして神様の御声を聞きました（Ⅰサム 3:1〜18）
   3）主なる神様がサムエルとともにおられ、彼のことばを一つも地に落とされませんでした（Ⅰサム 3:19）

3. サムエルを通してミツパ運動がはじまりました（Ⅰサム 7:1〜15）
   1）すべての民が一つのところへ集まりました
   2）すべての偶像を取り除きました
   3）サムエルの生きている間、戦争はありませんでした



聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

09

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- ☑ 聖書
- ○ 献金
- ○ 筆記用具
- ○ ＜子どもの祈りの手帳＞
- ○ 週報を読む

一週間握るみことば

3か　ドタンの町運動

Ⅱ列 6:8〜24　神の人の召使いが、朝早く起きて、外に出ると、なんと、馬と戦車の軍隊がその町を包囲していた。若い者がエリシャに、「ああ、ご主人さま。どうしたらよいのでしょう」と言った。すると彼は、「恐れるな。私たちとともにいる者は、彼らとともにいる者よりも多いのだから」と言った。そして、エリシャは祈って主に願った。「どうぞ、彼の目を開いて、見えるようにしてください。」主がその若い者の目を開かれたので、彼が見ると、なんと、火の馬と戦車がエリシャを取り巻いて山に満ちていた。（15〜17）

1. ドタンの町運動以前にあった事件があります

1）カルメル山事件を通してにせ預言者と霊的戦いをしました（Ⅰ列 18:1〜46）
2）ホレブの山事件を通して霊的な力を受けました（Ⅰ列 19:1〜21）
3）神様が 7000弟子を隠しておられました

2. エリシャは霊の二つの分け前を求めて祈りました（Ⅱ列 2:9〜11）

3. エリシャを通してドタンの町運動が起きました

1）エリシャは恐れる召使いに「私たちとともにいる者は、彼らとともにいる者よりも多い」と言いました（Ⅱ列 6:16）
2）エリシャは戦わずに勝利しました
3）契約の中で世界福音化することができます

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

16

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

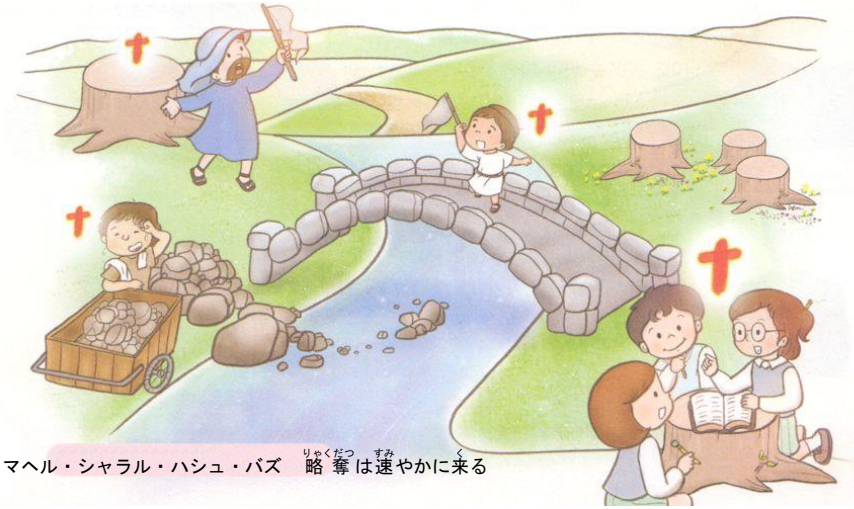
- ☑ 聖書
- ○ 献金
- ○ 筆記用具
- ○ ＜子どもの祈りの手帳＞
- ○ 週報を読む

一週間握るみことば

4か　見張り人運動

イザ 62:6～12　エルサレムよ。わたしはあなたの城壁の上に見張り人を置いた。昼の間も、夜の間も、彼らは決して黙っていてはならない。主に覚えられている者たちよ。黙りこんではならない。主がエルサレムを堅く立て、この地でエルサレムを栄誉とされるまで、黙っていてはならない。主は右の手と、力強い腕によって誓われた。「わたしは再びあなたの穀物を、あなたの敵に食物として与えない。あなたの労して作った新しいぶどう酒を、外国人に決して飲ませない。取り入れをした者がそれを食べて、主をほめたたえ、ぶどうを取り集めた者が、わたしの聖所の庭で、それを飲む。」（6～9）

1. 神様の契約は Remnant が起きることです（イザ 6:13）
   1）御座の上におられる神様がイザヤに契約のみことばをくださいました（イザ 6:1～12、13）
   2）神様のしるしは、処女がみごもって男の子を産み、その名を「インマヌエル」と名づけることだと言われました（イザ 7:14）
   3）神様のしるしは、「マヘル・シャラル・ハシュ・バズ*」という名前の子どもが産まれることだと言われました（イザ 8:3）
2. 神様の時刻表があります
   1）起きて光を放つべきです（イザ 60:1～2）
   2）その光を見て、国々のすべての人が来るようになります（イザ 60:3～5）
   3）最も小さい者も氏族となり、最も弱い者も強国となります（イザ 60:29～22）
3. 見張り人運動をはじめましょう
   1）国々の民のために道を整えるべきです　2）見張り人が起きなければなりません
   3）万民のために旗を掲げるべきです



＊マヘル・シャラル・ハシュ・バズ　略奪は速やかに来る

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

23

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- ☑ 聖書
- ○ 献金
- ○ 筆記用具
- ○ ＜子どもの祈りの手帳＞
- ○ 週報を読む

一週間握るみことば